

男子跳躍ブロック

B 類社会科専攻 2 年 菅野純輝さんにインタビューしました！！



・入試方法は何でしたか？

後期受験

・受験エピソードあればお願いします！

もともと東大を目指していたのですが、あと 2、3 歩届かず、万が一のための滑り止めとして受けた学芸に合格しました。もともと先生になりたかったので、結果オーライでした。後期受験は面接だけで、共通テスト 7 割・面接 3 割だったので、定員は 5 人でしたが余裕でした。面接の前日にホテルで弟とスマブラをやっていたのを鮮明に覚えています。ちなみに、母は僕が東大に落ちた時は号泣していましたが、学芸に受かった時は全く泣いていませんでした。

・どうして学芸に？ どうして陸上競技部に？

合格してから、何の部活かサークルに入ろうか悩んでいましたが、小学校から陸上をやっていて、将来部活の顧問になった際に役に立てば良いなと思い、陸上部に入りました。でも、小中高で短距離をやっていたので、大学では違う種目にチャレンジしようと思い、跳躍ブロックに入りました。

○1日のスケジュールを教えてください！

1:00

| 睡眠

7:30

| 瞑想

7:45

| 支度

8:35

| 通学

8:40

| 授業
 12:10
 | 昼食
 13:00
 | 練習
 14:40
 | 授業、ゼミ
 18:20
 | 一時帰宅
 18:30
 | 移動
 18:40
 | アルバイト
 21:50
 | 帰宅
 22:00
 | 夕食、入浴、課題、趣味
 25:00

○1週間のスケジュールを教えてください！

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
オフ、アルバイト	個人練習、アルバイト	全体集合練習	個人練習（ウエイト）、アルバイト	オフ、アルバイト	全体集合練習	個人練習（ウエイト）

○オフの日は何をしてる？

オフの日は、平日ならアルバイト、課題、勉強や読書などの趣味、休日なら遊び、課題、趣味、買いだめなどを行っています。課題は簡単に済ませて、せっかくの大学生活、たくさん遊びましょう。

○文武両道は大変ですか？

文武両道は、頑張ればできます。僕が所属するB類社会科は、そこまで大変な感じはしないので、ある程度時間を突き詰めれば、練習にも専念できると思います。ずっと忙しい方が、時間もあつという間に過ぎるし、充実した毎日になると思いますよ。

・学芸大学陸上競技部の魅力！

学大陸部の魅力は「少数精鋭」だと思います。私立の強豪校などと比べると、人数は決して多いとは言えませんが、皆さん一人ひとりが「技能」も「意識」も「プロ」の方です。さらに、「人間性」も優れていらっしゃる方が多く、素敵な人間関係を築くことができると思います。

・最後に一言！

社会科の学生が A 類も B 類も含めて僕しかいないので、社会科を目指していらっしゃる方はぜひ入部してください。あと、東大目指してたよーっていう方も大歓迎です。